

校報

第五百九號

昭和十四年十月廿一日

東京女子高等師範學校

叙任及辭令

東京女子高等師範學校教授 飯本 信之

東京女子高等師範學校囑託 宮里 勝之

學術實地指導ノ爲文科第三學年生徒ヲ引率シ長野愛知ノ兩縣下へ出張ヲ命ス(十月二十四日出發 十月二十七日歸校)三泊四日

東京女子高等師範學校教授 成田 順

同 石川 謙

學術實地指導ノ爲家事科第三學年生徒ヲ引率シ栃木群馬ノ兩縣下へ出張ヲ命ス(十月二十四日出發 十月二十六日歸校)二泊三日

東京女子高等師範學校助教授 江崎 トシ

東京女子高等師範學校講師 山岸 忠夫

東京女子高等師範學校囑託 坊城 智嶽

學術實地指導ノ爲理科第二學年生徒ヲ引率シ埼玉縣下秩父地方へ出張ヲ命ス(十月二十五日出發 十月二十六日歸校)一泊二日

(以上十八日)

東京女子高等師範學校助教授 竹之下 休藏

集團勤務作業指導者講習協議會出席ノ爲福井縣永平寺へ出張ヲ命ス(十月二十三日出發 十月二十九日歸校)六泊七日(十九日以上本校)

東京女子高等師範學校書記 稻枝 豊彦

庶務課會計係ヲ命ス

東京女子高等師範學校囑託 吉田 義治

圖書課勤務ヲ命ス(以上十月十三日本校)

石河 正枝

東京特設中等教員養成所雇ヲ命ス(十月十六日養成所)

彙報

●教育勅語奉讀式 來ル十月三十日(月)午前八時三十分ヨリ福音堂ニ於テ教育勅語奉讀式ヲ舉行ス

●興亞奉公日明治神宮遙拜式 十一月一日(水)午前八時ヨリ福音堂ニ於テ國威宣揚武運長久祈願並ニ戰歿將士慰靈ノ爲明治神宮遙拜式ヲ舉行ス當日ハ遙拜式終了後直ニ第一時限ノ授業ヲナス

●興亞奉公日明治神宮遙拜式 十一月一日(水)午前八時ヨリ福音堂ニ於テ國威宣揚武運長久祈願並ニ戰歿將士慰靈ノ爲明治神宮遙拜式ヲ舉行ス當日ハ遙拜式終了後直ニ第一時限ノ授業ヲナス

●明治節拜賀式 來ル十一月三日午前九時三十分ヨリ
徽音堂ニ於テ明治節拜賀式ヲ舉行ス

●體育競技會 來ル十月三十日(月)勅語奉讀式後同三
十一日(火)運動場及體育館ニ於テ體育競技會ヲ開催ス
三十日及三十一日ノ授業ヲ休ム雨天ノタメ競技完了セ
ザル時ハ十一月一日以後ニ於テ放課後未了ノ分ヲ行フ

●寄宿舎名稱 板橋區板橋町九丁目一五九六番地所在
東京特設中等教員養成所寄宿舎ハ「眞秀寮」ト稱ス

●寄宿舎規程 東京特設中等教員養成所寄宿舎規程左
ノ如シ

東京特設中等教員養成所寄宿舎規程

第一條 寄宿舎ハ本所ノ教育ト相俟テ學業ヲ自習シ德
行ヲ磨礪シ特ニ和衷協同ノ精神ヲ涵養シ兼テ團體生
活ノ訓練ヲナス所トス

第二條 生徒ハ總テ寄宿舎ニ入舎セシム

但シ東京市内又ハ其ノ附近ニ自宅又ハ父母等ノ居宅
アルトキハ通學ヲ許可スルコトアルヘシ

第三條 生徒ニシテ子女ヲ擁スルモノハ之ヲ共ニ入舎
セシムルコトヲ得

第四條 在舎生徒ハ外泊歸郷又ハ旅行セントスルトキ
ハ舎監ノ許可ヲ受クヘシ

第五條 在舎生徒ニシテ疾病ニ罹リタルトキハ其ノ種
類症狀ニ依リ外泊通學又ハ轉地療養ヲ命スルコトアル
ルヘシ

第六條 在舎生徒ノ室配當ハ舎監之ヲ定ム

第七條 寄宿舎ノ日課時限ハ所長ノ認可ヲ經テ舎監之
ヲ定ム

第八條 在舎生徒ハ規約ヲ定メ所長ノ認可ヲ經テ之ヲ
實行スヘシ規約ヲ以テ定ムヘキ事項左ノ如シ

- 一、秩序整頓及風儀ニ關スルコト
- 二、清潔及衛生ニ關スルコト
- 三、炊事事務ニ關スルコト
- 四、其ノ他必要ト認ムル事項

第九條 寄宿舎ニ寮總代若干名ヲ置ク

寮總代ハ在舎生徒ノ互選セルモノニツキ所長之ヲ定
ム

寮總代ノ任期ハ一學期トシ學期ノ始ニ於テ之ヲ定ム
寮總代ハ舎監ノ指揮監督ヲ受ケ寄宿舎ノ事務ヲ處理
シ規約ノ實行ヲ督勵ス

第十條 寄宿舎ニ週番及炊事當番若干名ヲ置ク

週番及炊事當番ハ輪番ヲ以テ之ニ當リ每週月曜日交
替ス

週番及炊事當番ハ舍監ノ指揮ニ從ヒ其ノ分擔事務ヲ取扱フ

附 則

本規程ハ昭和十四年十月ヨリ之ヲ施行ス

○附屬小學校

●郊外園作業 來ル十月二十四日(火)ニ高學年及中學年兒童、二十五日(水)ニ低學年兒童、ソレゾレ郊外園ニ行キ厚生勤勞作業ヲ行フ 但シ當日雨天ノ際ハ中止シ、平常通り授業ヲ行フ

●臨時休業 十月二十三日(月)ハ靖國神社例大祭ニ付臨時休業ス

●遠足 十月三十一日(火)大磯町ニ全校ノ遠足ヲ行フ 但シ當日雨天ノ際ハ中止シ平常ノ通り授業ヲ行フ

○附屬幼稚園

●臨時休園 十月二十三日(月)靖國神社例祭ニ付臨時休園ス

●保護者懇話會 十月二十七日(金)午前九時ヨリ保護者懇話會ヲ開ク當日幼兒ハ休園ス

雜 錄

●職員住所 新任職員住所左ノ如シ
淀橋區上落合二ノ六四五 養成所雇 石河正枝